

交 人 知 愛

登米 耕人塾
塾長のつぶやき
第3期 第1号
令和5年7月29日
文責 千葉和彦

～耕人塾で学ぶということ～

学びは一生！人生の可能性を広げる



昨年も書きましたが、この写真は皆さんご存じのように登米尋常小学校（登米小学校の前身）です。私の学び舎でもあります。

今考えると、この学校が私の人生の出発点だったと思います。この校舎の前に立って目をつぶると、小学校時代の腕白だった自分や同級生、恩師の顔が脳裏を駆け巡ります。いろいろなことを学びました。

今年は古希同級会を開催しました。いつになっても同級生はいいものです。

正面にある校舎のバルコニーにバケツを両手に持って立たされたこともありました。でも、その担任が後に、東和町の教育長となり、私を東和中学校の教師として採用してくれました。これが本当の「縁」なんですね。「人はご縁で生きている」とはまさにこのことです。

さて、第3期耕人塾生の皆さん！！ 入塾していただき、心から感謝申し上げます。

この耕人塾は一昨年から活動していますが、第1期から引き続き入塾して、多くのことを学ぼうとしている塾生もいます。とても素晴らしいことです。学ぶことにゴールはありません。学校で知識を学ぶことも大切なことですが、いろいろな機会に多くの人たちと出会い、生き方や考え方を吸収することは学校という小さな枠の中ではなかなかできませんし、それこそが人間力を育ててくれる力となります。どうか、多くの人と出会い、学び、自分自身を成長させて欲しいと思います。

誰でもいろいろなことをしています。「忙しいからこれだけしかできない」などと「忙しい」を言い訳にする人は、結局は良い学びや仕事はできません。社会に出れば、このことは一目瞭然です。

社会や職場で一翼を担う人は、どんなことでも一生懸命やるから信頼されるのです。

どうか、塾生の皆さんは「忙しい」を言い訳にせず、「どうすれば道を拓くことができるか」という可能性を求め続けて下さい。

塾生の皆さんと同様に、私たちスタッフも多くの人と出会い、学びながら、人間として一回りも二回りも成長していきたいと思います。もちろん、あなた方と出会えたことも「一期一会の縁」ですから、塾生の皆さんからもいっぱい吸収したいと思います。どうかよろしく願います。

「知・徳・体」のバランスのとれた心と体で第3期をがんばりましょう！！